

平成23年度一般会計当初予算の概要

平成23年度一般会計予算の編成内容については、歳入歳出規模を総額105億3,700万円とし前年度比9.0%増となりました。

本町におきましては、依然として景気回復の兆しが望めない厳しい財政状況の中、財政健全化を第一におきつつ、「安心・活力・愛のあるまちづくり」を更に充実発展させるため、まちづくりの推進に向けた幅広い観点から各種施策に積極的に取り組むこととし、限られた財源を有効に活用した特色ある予算編成としました。

◆「安心・活力・愛のあるまちづくり」の推進

①「安心のあるまちづくり」

「ふれあい」と「支えあい」を基礎とした、安心・安全でやすらぎのある暮らしができるまちづくりを進めます。

②「活力のあるまちづくり」

地域の特性や地域資源を最大限に生かした魅力ある産業のはぐくみ、働く場の確保や社会基盤等の整備を推進し、人びとが暮らし、集うための安定した定住・交流の基盤を築きます。

③「愛のあるまちづくり」

町民が一体感や連帯感をはぐくみ、誇りと愛着を持ってまちづくりに参画できる環境をつくるとともに、行政運営の効果・効率性を高めていきます。

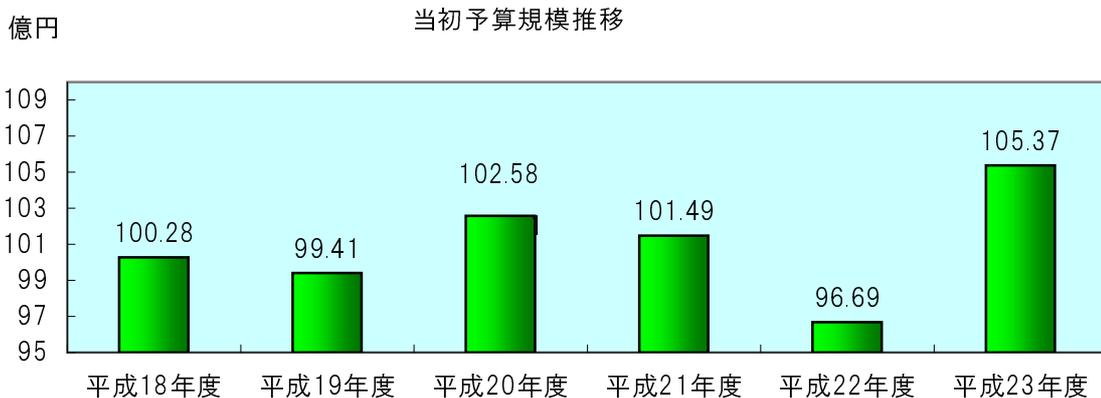
◆健全化判断比率への対応

平成20年度決算から健全化判断比率(①実質赤字比率、②連結実質赤字比率、③実質公債費比率、④将来負担比率)のいずれかが、早期健全化基準を超えた場合は、「財政健全化計画」の策定が義務付けられているため、当初予算編成の段階から各種比率の抑制に留意した予算編成としています。

当初予算の規模

一般会計 105億3,700万円(H22年度 96億6,900万円、対前年度 8億6,800万円増、9.0%増)

【国の一般会計予算 0.1%増】

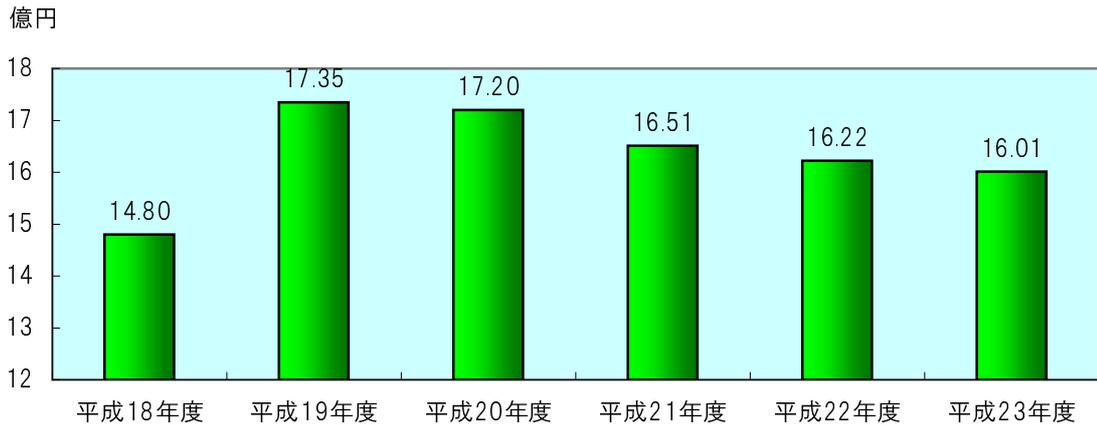


主な歳入のポイント

■ 町税 16億64万円(H22 16億2,243万円、対前年度 △2,179万円、△1.3%)

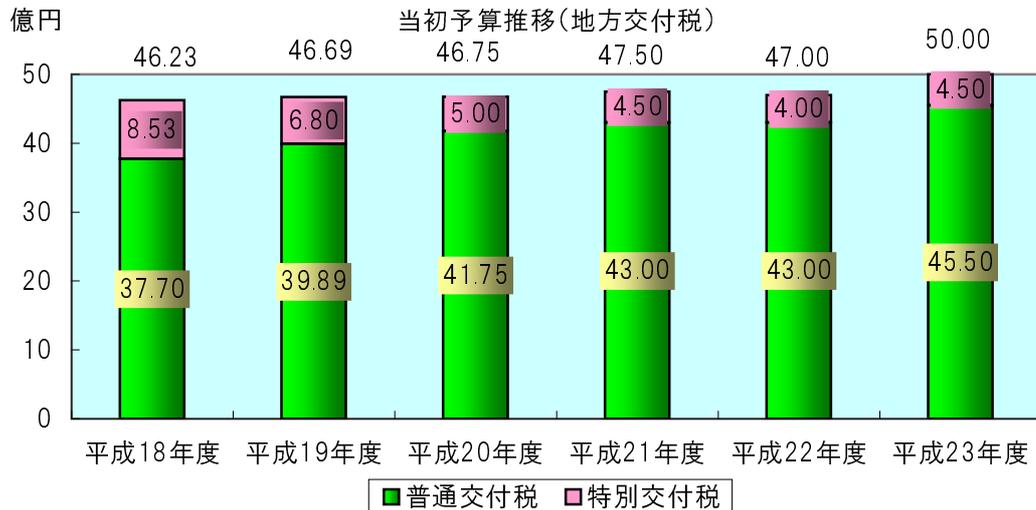
- ・ 町民税(個人) 4億7,215万円(H22 5億 916万円、対前年度 △3,701万円、△7.3%)
- ・ 町民税(法人) 1億1,190万円(H22 8,997万円、対前年度 2,193万円増、24.4%増)
- ・ 固定資産税 8億9,091万円(H22 8億8,730万円、対前年度 361万円増、0.4%増)
- ・ 軽自動車税 4,548万円(H22 4,561万円、対前年度 △13万円、△0.3%)
- ・ 町たばこ税 8,020万円(H22 9,039万円、対前年度 △1,019万円、△11.3%)

当初予算推移(町税)



- 地方交付税 50億円(H22 47億円、対前年度 3億円増、6.4%増)
 - ・ 普通交付税 45億5,000万円(H22 43億円、対前年度 2億5,000万円増、5.8%)
 - ・ 特別交付税 4億5,000万円(H22 4億円、対前年度 5,000万円増、12.5%増)

【地方財政計画 2.8%増】



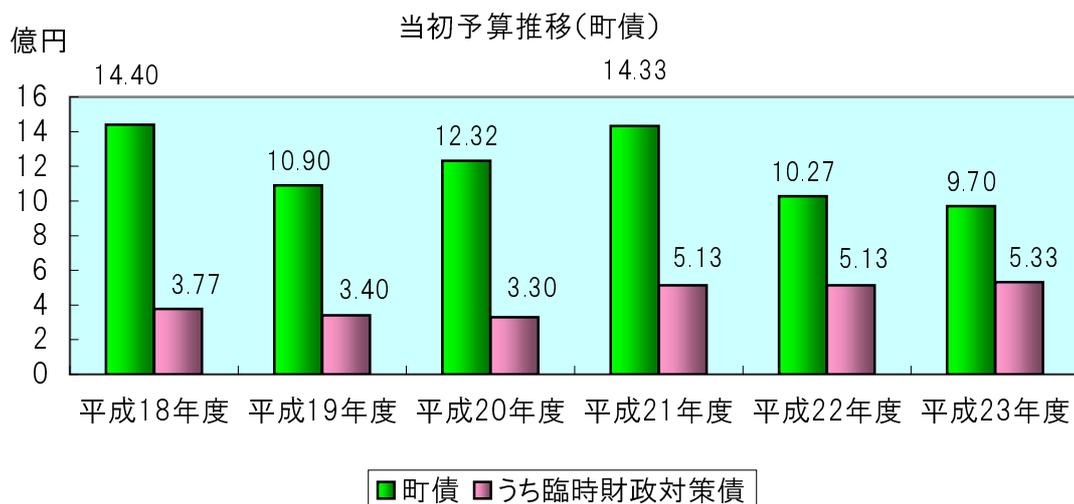
- 町債 9億7,020万円(H22 10億2,750万円、対前年度 △5,730万円、△5.6%)
 - ・ うち臨時財政対策債 5億3,270万円(H22 5億1,280万円、対前年度 1,990万円増、3.9%増)

【国の地方債計画 △14.9%】

臨時財政対策債 【地方財政計画(市町村分)△19.0%】

主な事業債

・ 振興基金積立事業	1億6,110万円(合併特例事業債、未来づくり資金)
・ 道路新設改良事業	1億7,020万円(過疎対策事業債)
・ ダム関連対策備事業	6,590万円(合併特例事業債、未来づくり資金)
・ 都市公園整備事業	2,480万円(合併特例事業債、未来づくり資金)



■ 譲与税及び交付金 4億1,760万円(H22 4億2,890万円、対前年度 △1,130万円、△2.6%)

主なもの

- ・ 地方譲与税 1億 70万円(H22 1億2,000万円、対前年度 △1,930万円、△16.1%)
- ・ 地方消費税交付金 1億5,690万円(H22 1億4,000万円、対前年度 1,690万円増、12.1%増)
- ・ ゴルフ場利用税交付金 6,350万円(H22 6,500万円、対前年度 △150万円、△2.3%)
- ・ 自動車取得税交付金 4,560万円(H22 5,650万円、対前年度 △1,090万円、△19.3%)

■ 国・府支出金 12億1,996万円(H22 11億6,477万円、対前年度 5,519万円増、4.7%増)

主なもの

- ・ 市町村合併推進体制整備国庫補助金 6,044万円(H22 4,235千円、対前年度 1,809千円増、42.7%増)
- ・ 社会資本整備総合交付金(活力創出基盤整備)
1億5,000万円(H22 4,005万円、対前年度 1億995万円増、274.5%増)
- ・ 農村漁村活性化プロジェクト支援交付金
788万円(H22 1億204万円、対前年度 △9,416万円、△92.3%)

■ 繰入金 6億1,635万円(H22 8,506万円、対前年度 5億3,129万円増、624.6%増)

主なもの

- ・ 財政調整基金 1億8,111万円(H22 0万円、対前年度 皆増)
- ・ 先行取得用地活用対策基金 3億9,729万円(H22 5,962万円、対前年度 3億3,767万円増、566.4%増)
- ・ 住民生活に光をそそぐ基金 1,100万円(H22 0万円、対前年度 皆増)

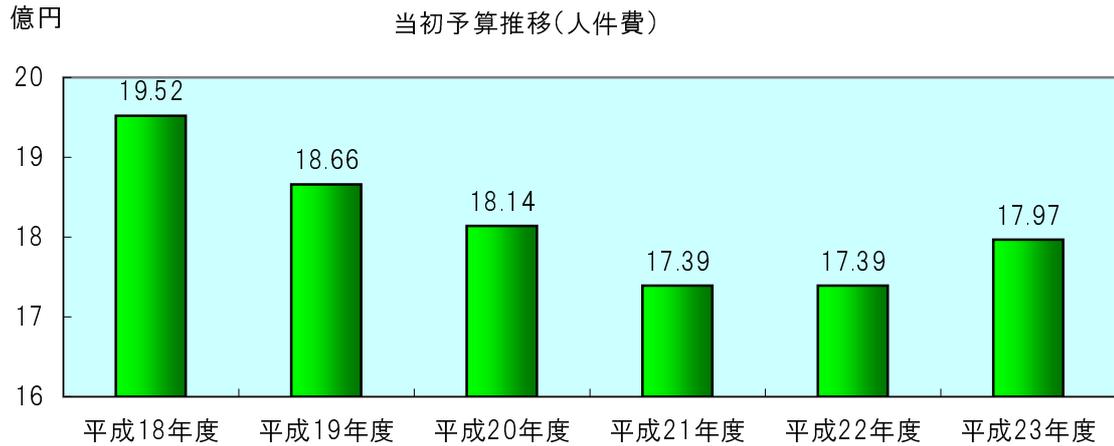
■ その他 7億1,225万円(H22 6億4,034万円、対前年度 7,191万円増、11.2%増)

主なもの

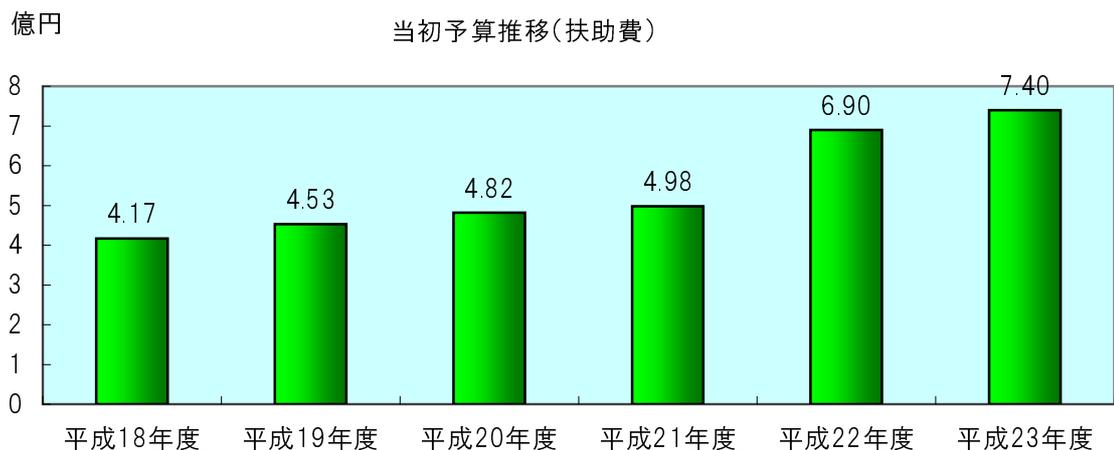
- ・ 分担金・負担金 9,771万円(H22 1億1,574万円、対前年度 △1,803万円、△15.6%)
- ・ 使用料・手数料 2億8,963万円(H22 2億3,139万円、対前年度 5,824万円増、25.2%増)
- ・ 諸収入 2億 391万円(H22 1億6,915万円、対前年度 3,476万円増、20.5%増)

主な歳出のポイント

- 人件費 17億9,732万円(H22 17億3,942万円、対前年度 5,790万円増、3.3%増)
 - ・ 職員給与 11億67万円(H22 10億9,525万円、対前年度 542万円増、0.5%増)
 - ※職員数(一般会計)209人(H22 210人、対前年度 △1人、△0.5%)
 - ※管理職手当10%減
 - ・ 町長等 2,798万円(H22 2,811万円、対前年度 △13万円、△0.5%)
 - ※給料、期末手当10%減
 - ・ 議員 5,383万円(H22 5,443万円、対前年度 △60万円、△1.1%)



- 扶助費 7億3,962万円(H22 6億9,010万円、対前年度 4,952万円増、7.2%増)
 - ・ 子ども手当支給事業 2億6,831万円(H22 2億3,751万円、対前年度 3,080万円増、13.0%増)
 - ・ 児童手当支給事業 0万円(H22 1,710万円、対前年度 皆減)
 - ・ 障害者自立支援事業 2億6,905万円(H22 2億2,830万円、対前年度 4,075万円増、17.8%増)

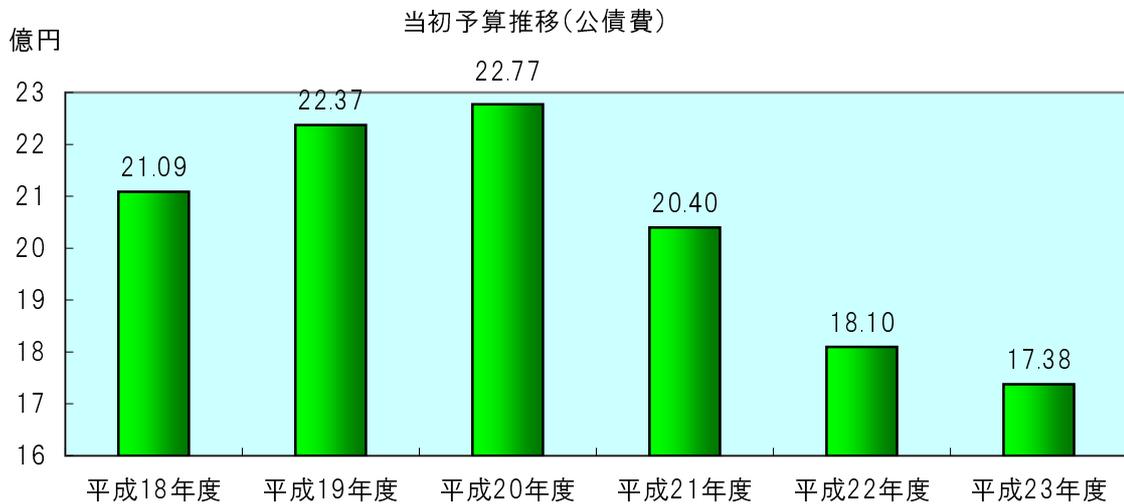


■ 公債費 17億3,798万円(H22 18億1,017万円、対前年度 △7,219万円、△4.0%)

・ 繰上償還の実施

実質公債費比率の抑制に向け、平成18年度から総額9億7,000万円の繰上償還を実施した結果、後年度の公債費負担を軽減することができた。

- ◆平成18年度繰上償還額 3億円(繰上資金3億円)
→ 利息軽減額 2,027万円の財政効果
- ◆平成19年度繰上償還額 2億円(財政融資資金178万円、公営企業金融公庫493万円、繰上資金1億9,329万円)
→ 利息軽減額 3,173万円の財政効果
- ◆平成20年度繰上償還額 3億円(財政融資資金3,659万円、公営企業金融公庫583万円、簡保資金556万円、繰上資金2億5,201万円)
→ 利息軽減額 1,747万円の財政効果
- ◆平成21年度繰上償還額 1億7,000万円(財政融資資金55万円、簡保資金2,152万円、繰上資金1億4,793万円)
→ 利息軽減額 2,327万円の財政効果

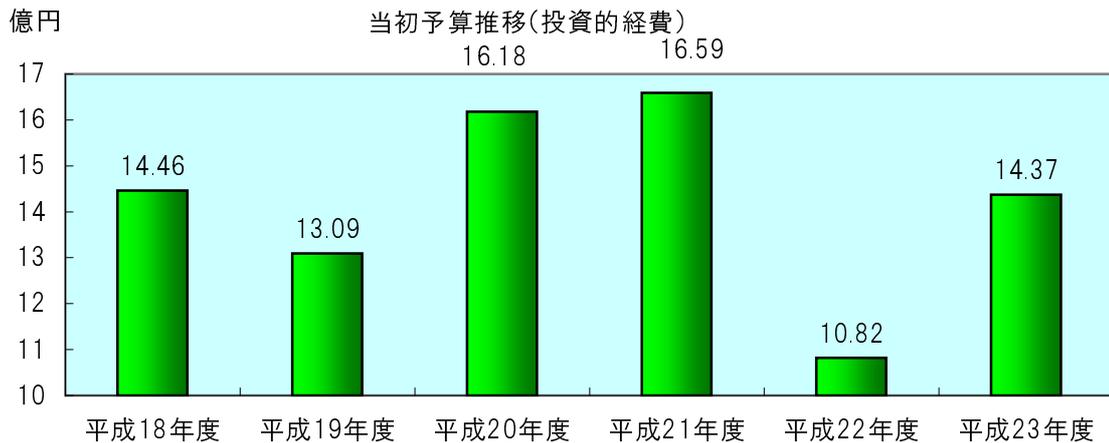


■ 投資的経費 14億3,676万円(H22 10億8,240万円、対前年度 3億5,436万円増、32.7%増)

- ・ 普通建設事業費 14億2,804万円(H22 10億7,367万円、対前年度 3億5,437万円増、33.0%増)
- ・ 災害復旧事業 872万円(H22 872万5千円、対前年度 △5千円、△0.1%)

主な投資的事業

・まちづくり推進事業用地取得事業	2億6,637万円
・農村情報施設整理事業	1億1,925万円
・介護施設等整備補助事業	3,165万円
・有線テレビ拡張整備事業	3,263万円
・道路新設改良事業	3億1,610万円
・ダム関連対策事業	1億5,553万円
・都市公園整備事業	4,967万円
・消防車両更新事業	6,111万円



- 物件費 13億1,800万円(H22 11億9,135万円、対前年度 1億2,665万円増、10.6%増)
※一般事務に係る事務経費について削減を実施しているが、予防接種業務委託料の増加や、CATV施設の設備保守点検委託料などが増加。

- 維持補修費 959万円(H22 1,143万円、対前年度 △184万円、△16.1%)

- 補助費等 16億4,942万円(H22 14億677万円、対前年度 2億4,265万円増、17.2%増)

主なもの

- ・ 後期高齢者組合負担金 1億8,788万円(H22 1億8,182万円、対前年度 606万円増、3.3%増)
- ・ 京丹波町病院補助金 3億5,813万円(H22 1億4,394万円、対前年度 2億1,419万円増、148.8%増)
- ・ 中部広域消防組合負担金 2億4,225万円(H22 2億3,661万円、対前年度 564万円増、2.4%増)
- ・ 船井郡衛生管理組合負担金 2億6,528万円(H22 2億6,281万円、対前年度 247万円増、0.9%増)
- ・ 南丹病院組合負担金 1,999万円(H22 1,544万円、対前年度 455万円増、29.5%増)

- 積立金 1億6,889万円(H22 1億6,793万円、対前年度 96万円増、0.6%増)

主なもの

- ・ 振興基金積立事業 1億6,368万円(H22 1億6,354万円、対前年度 14万円増、0.1%増)

- 繰出金 15億4,931万円(H22 14億4,260万円、対前年度 1億671万円増、7.4%増)

主なもの

- ・ 国民健康保険特別会計(事業) 9,075万円(H22 9,251万円、対前年度 △176万円、△1.9%)
- ・ 介護保険特別会計(事業) 2億5,023万円(H22 2億3,983万円、対前年度 1,040万円増、4.3%増)
- ・ 介護保険特別会計(老健サービス) 4,122万円(H22 5,389万円、対前年度 △1,267万円、△23.5%)
- ・ 水道特別会計 3億4,052万円(H22 3億2,152万円、対前年度 1,900万円増、5.9%増)
- ・ 下水道特別会計 5億7,769万円(H22 5億1,481万円、対前年度 6,288万円増、12.2%増)
- ・ 土地取得特別会計 1億3,092万円(H22 5,962万円、対前年度 7,130万円増、119.6%増)

- 投資及び出資金 1億1,331万円(H22 1億1,003万円、対前年度 328万円増、3.0%増)

※京丹波町病院に対する公債費負担の元金分を出資。

- 貸付金 180万円(H22 180万円、対前年度 0万円、0.0%)

- ・ 医師確保奨学金事業

- 予備費 1,500万円(H22 1,500万円、対前年度 0万円、0.0%)

基金残高の推移(一般会計)

※予算額ベースで計上

財政調整基金

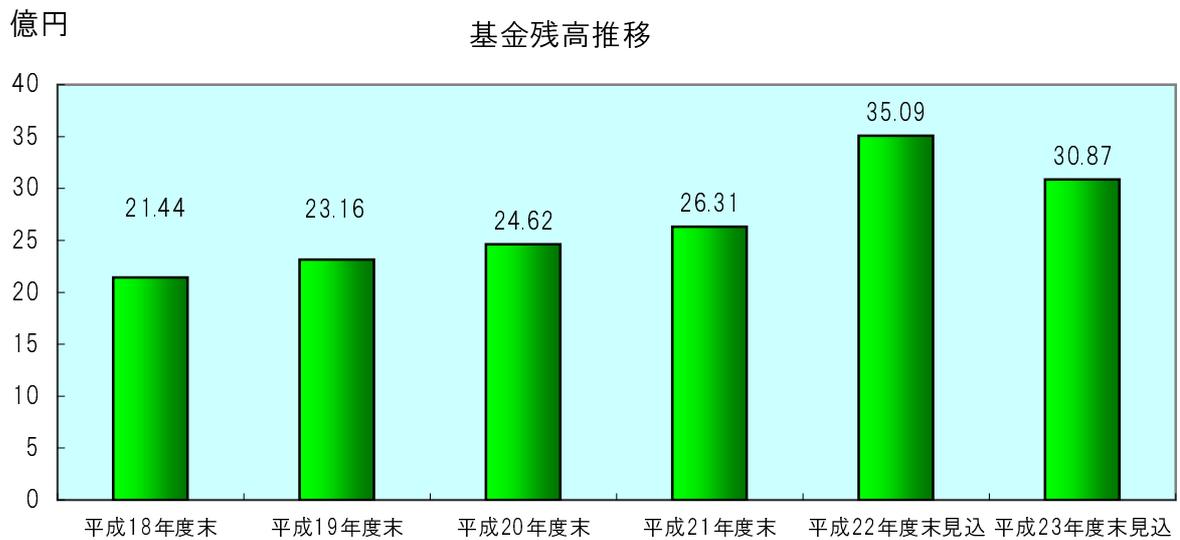
平成21年度末残高10億5,676万円 → 平成22年度末残高見込16億2,175万円
平成23年度末残高見込14億4,319万円

減債基金

平成21年度末残高4億832万円 → 平成22年度末残高見込4億1,038万円
平成23年度末残高見込4億1,188万円

その他特定目的基金

平成21年度末残高11億6,581万円 → 平成22年度末残高見込14億7,667万円
平成23年度末残高見込12億3,196万円



町債残高の推移(一般会計)

※予算書地方債調書ベースで計上

※実質公債費比率の抑制に向け、公債費の繰上償還措置を実施した結果、町債残高が減少。

